

みえグローバル学生大使活動報告書

令和4年9月11日

鈴鹿中等教育学校

瀬田 聖斗

1 活動目的

タイ王国は、新型コロナウイルス感染症の前までは、年間約100万人のタイ国民が訪日するほどの親日国で、街中では、日本製品（車、バイク、電化製品）で溢れ、日本料理から漫画やアイドルに至るまでタイ国民に幅広く受け入れられています。

タイ国民の中には何度も日本を訪れる日本通のファンもいますので、是非、三重県に旅行に来てもらえるよう、三重県の魅力（観光名所、自然豊かな山と海、美味しい郷土料理、歴史文化など）をPRしました。特に、以前、我が家にタイ人をホームステイで招いた際に伊勢神宮と伊賀忍者にかなりの反響がありましたので、この経験も生かしてPRしました。

2 活動内容

学校の夏休みを利用して、タイ王国チェンマイ県 {令和4年8月4日（木）～同年8月17日（水）} を訪れたときに、外務省在チェンマイ日本国総領事館等で、三重県の観光地や三重県の特産物、名物（伊勢茶、餅等）のPR活動を行いました。

○ PR活動先

- ① 在チェンマイ日本国総領事館（外務省在外公館）
- ② 国立チェンマイ大学（タイ王国の国立大学）

○ PRに用いた資料、特産物等

- ① 伊勢神宮、伊賀忍者（英語版）及び観光三重のパンフレット
- ② 伊勢茶（ほうじ茶）、赤福、へんば餅、鈴鹿あられ、おにぎりせんべい
- ③ 手裏剣（ゴム製）、伊賀の組み紐（忍者キューピー人形）

3 在チェンマイ日本国総領事館でのPR活動

活動日時： 8月5日（金）10：30～12：00

参加者： チェンマイ総領事、広報文化担当副領事ほか2名
タイ人職員 7名

内容： 三重県の全体を説明した後、伊勢神宮、伊賀忍者について、伝統ある日本で有名な観光地であることや、伊勢神宮の魅力や伊賀忍者の活躍を説明しました。また、赤福、へんば餅、鈴鹿あられなどの試食、伊勢茶の試飲をしてもらいました。

感想：参加されたタイ人の職員のほぼ全員が、日本に留学や旅行したことがある経験者であり、三重県が伊勢神宮、真珠の養殖、伊勢海老、松阪牛、鈴鹿サーキットで有名であると既に知ってみえたことや、実際に伊勢神宮を訪れたことがある方から「伊勢神宮にまた行きたい」と言ってくれたことが嬉しかったです。また、伊賀忍者にも興味を持っていただきました。実際に手裏剣を使った忍者ショーや忍者屋敷を見てみたいとの意見もいただきました。

特に印象に残ったのは、タイ人にとって、もち米は身近な存在ですが、三重県の餅の種類が多さに驚いていたことです。今回は、「赤福」と「へんば餅」を持参しましたが、三重県の餅の種類が多さに驚かれています。

最後に「三重県のお茶はとてもおいしかった。三重県の魅力はよく分かりました。観光名所や美味しい食材、料理もたくさんあり、三重県に行きたいと思いました。」と語っていただきました。





4 国立チェンマイ大学での PR 活動

活動日時： 8月15日（月）10：30～11：30

訪問先： チェンマイ大学博士（生涯学習スクール理事長）ほか1名

内容： チェンマイ大学は、タイ北部の名門として知られている国立大学で、ここでは、チェンマイ大学助教授（生涯学習スクール理事）らに三重県を PR しました。三重県のごことは全く知らないようでしたので、三重県について全体説明した後、伊勢神宮や伊賀忍者について説明しました。三重県の特産物である伊勢茶と鈴鹿あられを手土産でお渡ししました。

助教授からは「三重県のごことは初めて知りましたが、機会があれば是非行ってみたいと思いました。」との感想をいただきました。



5 御礼と感想

初めてのグローバル大使の活動で緊張しましたが、少しでも三重県に興味を持っていたらと気持ちを込めたPRができたと思います。三重県雇用経済部国際戦略課の方が用意してくださったパンフレットが非常に役立ったので、説明しやすかったです。

在チェンマイ日本国総領事館の職員の皆様、チェンマイ大学の職員の皆様には、今回の訪問を快く受け入れてくださりありがとうございました。また、三重県雇用経済部国際戦略課の方にもパンフレットが大変役立ちましたことに感謝いたします。